

平成29年10月12日
第3回国分寺市障害者施策推進協議会
資料4

国分寺市障害者計画(第3次)実施計画(案) (平成30～32年度)

国分寺市 福祉保健部 障害福祉課

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業1：障害に対する理解や配慮の促進

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(1) 心のバリアフリーの推進 (障害を理由とする差別の解消の推進)			目標：障害に対する理解や配慮が促進される			
1	理解促進・普及啓発事業	障害を理由とする差別の解消を推進するため、障害及び障害のある人に対する理解の促進を図り、普及啓発に努めます。	障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者週間啓発記事 年1回 ・ 障害者差別解消法 周知記事 年1回 ・ 障害者差別解消法に係る民間事業者向け研修会記事 年1回 ・ 障害者週間行事年1回 ・ 障害者週間行事の啓発カレンダー作成 	継続	
2	障害等に関する情報の発信	市報・ホームページ・ツイッターなどの媒体を活用して、疾病や障害に関する情報や支援にかかわる活動を紹介し、市民や当事者・関係者の理解促進に努めます。	障害福祉課	充実	継続	
3	ヘルプカード・ヘルプマークの理解促進・普及啓発事業	援助や配慮を必要としていることを周囲の人に知らせることができる「ヘルプマーク」「ヘルプカード」への理解の促進を図り、普及啓発に努めます。	障害福祉課	ヘルプカード及びヘルプマーク周知記事 年1回	継続	○
4	障害者差別解消支援地域協議会の設置	障害を理由とする差別に関する相談や紛争の防止、解決の取組を進めるための協議会を設置します。	障害福祉課	/	検討	○
5	職員研修の実施	国分寺市職員の障害を理由とする差別解消推進対応要綱に基づき、新任職員研修において、障害の理解を深め、障害者への合理的配慮の提供を行うなど適切な対応を行うことが出来るよう研修を実施します。	職員課	年1回	年1回	
6	学校での人権教育の推進	障害のある人の人権に対する十分な認識と理解を深めるため、家庭、学校、地域との連携を図りながら、人権教育を推進します。	学校指導課	人権教育推進委員会の開催回数 年3回 人権教育推進資料の発行 年1回	人権教育推進委員会を中心とした人権教育の充実	
7	市民福祉講座	地域活動支援センターつばさにて、各種福祉講座を実施し、障害のある人に対する理解を深めます。	障害福祉課	開催回数 3回	年3回	

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
8	精神保健啓発事業	心の健康に関する講座を実施し、メンタルヘルスセルフチェックシステムなどホームページの活用により、精神保健や心の健康についての正しい知識の普及に努めます。	健康推進課	メンタルヘルス講座、 庁内職員・市民向けゲートキーパー養成講座	年2回以上開催	
9	障害者センターまつり	地域の方々とセンター利用者、その家族、職員が交流し、地域での障害理解を深めるために障害者センターまつりを実施します。	障害福祉課	継続	継続	
10	市役所内等での障害者就労施設等の自主製品の販売促進	市役所内等のスペースを提供し、障害者就労施設等に自習製品の販売を行ってもらい、障害者就労施設で働く障害のある人の工賃向上につなげます。また、障害のある人となない人の交流の機会を増やし、障害者就労施設に対する理解を促進し、市民への普及啓発の機会とします。	障害福祉課	8ヶ所 3事業所	継続	

(2) 権利擁護の推進 目標：障害を理由とする差別が生じることなく、権利が守られる

11	福祉サービス総合支援事業	弁護士等による専門相談や第三者性を有する苦情対応機関を設置し、福祉サービス利用に関する苦情への適切な対応を行います。	地域福祉課 社会福祉協議会	苦情相談件数（障害者福祉に係るもの）0件	苦情対応体制の充実・解決及び改善に係る具体的対応の徹底	
12	日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)	認知症や知的障害・精神障害等により、日常生活を営むのに支障がある人に対し、福祉サービスに関する相談・助言等のサービス利用援助や、手続き・支払い等の日常的な金銭管理等を行い、地域における福祉サービスを安心して選択・利用でき、主体的に生活することができるよう支援を行います。	地域福祉課 社会福祉協議会	契約状況： 知的障害者等：0件 精神障害者等：2件 その他の障害：0件	契約実績の継続 相談対応体制の充実	
13	成年後見活用あんしん生活創造事業	判断能力の低下により自らの財産管理や日常生活を営むことが困難な方やその親族への制度利用支援を行います。	地域福祉課 社会福祉協議会	制度利用相談件数 知的障害者：44件 精神障害者：76件 その他障害：0件	成年後見利用支援の充実 周知活動	

(3) 情報提供体制の充実 目標：円滑に情報を取得・利用し、意思表示やコミュニケーションを行うことができる

14	障害福祉ガイドブックの作成	障害者（児）の福祉施策・福祉サービスの概要や利用の仕方を掲載した障害福祉ガイドブックを作成し、わかりやすい情報提供を行います。	障害福祉課	年1回発行 内容拡充	継続	
15	声の広報発行事業	声の広報（市報・市議会だより・しるばら・けやきの樹）として、音声録音をしたCDを希望者に提供します。	市政戦略室	市報CD述べ人数 474人 選挙延べ人数 27人	継続	
16	ホームページ運営・バリアフリー事業	ホームページに音声読み上げソフトを導入し、市からのお知らせや行政サービスイベントなど幅広い情報の提供を行います。また、アクセシビリティ（利用しやすさ）の維持・向上のための研修を実施します。	市政戦略室	継続	継続	

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(4) ユニバーサルデザインの推進 目標：バリアフリー化を推進し、ユニバーサルデザインに対する意識を向上させる						
17	バリアフリー基本構想策定	基本構想の策定を行います。	まちづくり計画課	検討	基本構想策定	
18	鉄道駅のバリアフリー化の推進	視覚に障害のある人などが、駅ホームにおいて、線路への転落、電車との接触等をする事故が全国的に増加していることから、鉄道会社と連携して、ホームドアの設置、内方線付き点状ブロックの設置に向け取組みます。	まちづくり計画課		・ホームドアの設置 (1駅) ・内方線付き点状ブロックの設置(全駅)	○
19	国分寺市まちづくり条例に基づく開発事業	国分寺市まちづくり条例に基づき、開発事業を行う事業者に対し、基本理念にのっとり、市が実施する福祉施策との調和を図るため、適切な助言又は指導を行います。	まちづくり推進課	事前協議件数 67件	開発事業ごとの適切な助言又は指導の実施	
20	福祉のまちづくりの推進	建築物の建築の際、バリアフリー法・東京都福祉のまちづくり条例に合致し、身体機能に配慮して設計するよう指導していきます。	建築指導課	届出件数 18件	継続	
21	点字ブロックの整備	道路整備を行うときは、点字ブロックの効果的な整備を行います。	建設事業課	継続	継続	
22	公園のバリアフリー化の推進	公園の入口のバリアフリー整備を行います。	緑と建築課	52ヶ所	継続	
23	新庁舎等のバリアフリー化の推進	新庁舎建設時は、ユニバーサルデザインを取り入れた庁舎を建設します。	契約管財課	中断	検討	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業2：相談支援体制の充実

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(1) 相談・支援体制の充実		目標：身近な地域で相談支援を受けることができる				
24	福祉の総合的な相談窓口の体制整備	福祉の総合的な相談窓口の体制整備が求められていることから、市民が安心して相談できる窓口の体制を整備します。	地域福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度からの機構改革の実施に伴い、第2庁舎1階の福祉保健部及び子ども家庭部の窓口の在り方について、ワンストップサービスが可能となるようなレイアウト変更の検討を行った。 地域における「(仮称)地域相談窓口」の試行実施について、地域福祉推進委員会で検討を開始した。 	体制の整備	
25	指定特定相談支援事業の体制整備	障害者(児)やその家族が、障害福祉サービス等を引き続き安定して利用できるよう、相談支援専門員等の拡充などサービス等利用計画等の作成促進に向けた体制を整備します。	障害福祉課	7事業所	相談支援専門員 23人	
26	精神保健医療相談 (心の健康相談)	精神科専門医師による個別相談を精神科医師及び保健師が担当し、月1回予約制で実施。精神障害者及びその家族からの医療に関する専門的な相談に応じます。	障害福祉課	開催回数 9回 相談者数 19人	継続	
27	こどもの発達相談	心身の発達に心配のある、または発達に遅れのあるこどもに関する相談を実施します。	子育て相談室	初診相談者数108件	158件	
28	精神保健相談	心の問題や精神障害者の生活相談について、保健師等が電話・面接・訪問などによる相談を行います。	障害福祉課	保健師等による相談件数 面接：147件 電話：511件 訪問：196件 関係機関連絡：429件	継続	

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
29	障害者センターにおける 高次脳機能障害者支援促進事業	高次脳機能障害者、その家族等に対する相談支援を実施するとともに、医療機関、就労支援センター等の関係機関との連携を図り、適切な支援を提供します。	障害福祉課	1箇所	継続	
30	障害者センターにおける 発達障害者理解促進事業	発達障害者に対する理解促進を図るため、市民及び関係機関の職員等への講座及び研修を実施します。また、発達障害者の状況、生活上の課題、社会資源等を把握し発達障害者への支援につなげます。	障害福祉課		継続	○
31	ピアカウンセリング支援	障害者がかかえる、さまざまな問題の解決にあたるための活動としてのピアカウンセリングに対する支援をします。	障害福祉課	継続	継続	
32	教育相談事業	適切な教育対応を可能にするために、障害の状態を的確に判断するとともに、保護者等の十分な理解を得るため、教育相談や就学相談との連携を図ります。	学校指導課	相談件数 383件	充実	

(2) 関係機関のネットワークの充実 目標：個々のニーズに対応した支援を総合的に行う

33	障害者施策推進協議会の運営	障害者計画等の進行管理、評価等に関することなど必要な事項を調査審議し、障害者施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。	障害福祉課		年5回	○
34	障害者地域自立支援協議会の運営	障害のある人が安心して暮らせる地域づくりを進めるため、障害福祉に関わる地域の関係者が参加し、障害者地域自立支援協議会を開催します。地域全体で障害福祉に関する課題を共有し、関係機関と連携を図りながら、課題の解決に向けた取組を行います。	障害福祉課	年3回	年3回	
35	就労支援部会	福祉・労働・教育等の関係機関等の関係者が参加し、地域の就労支援に関する課題等について協議、検討を行い、地域の就労支援ネットワークの構築などに取組みます。	障害福祉課		年4回	○
36	相談支援部会	障害福祉にかかわる地域の相談支援機関等の関係者が参加し、地域の相談支援に関する課題等について協議、検討を行い、地域の相談支援体制の充実などに取組みます。	障害福祉課		年4回	○
37	精神保健福祉部会	精神保健福祉医療の関係者が参加し、互いに情報共有とネットワーク構築を行うとともに、精神保健福祉に関する課題の抽出と解決に向けた取組を行います。	障害福祉課		年4回	○

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
38	基幹相談支援センターによる 地域ネットワーク研修	障害福祉にかかわる地域の関係機関や支援者等を対象に、「地域移行」、「障害と介護の連携」、「障害児支援における福祉・医療・教育の連携」などをテーマとした研修等を実施し、地域のネットワーク構築を進めるとともに、関係者の支援力の向上を図ります。	障害福祉課		継続	○
39	難病相談	健康推進課・障害福祉課、障害者センター、保健所、東京都難病相談・支援センターなどの連携・協力により、相談体制の充実に努めます。	障害福祉課	難病等で長期療育の必要がある方へ相談実施、保健所との連携	継続	
40	教育・就学相談体制の整備	早期から適切な教育相談・就学相談が行えるよう、関係機関と連携し、相談体制の充実に努めます。	学校指導課	個別支援委員会 年18回	継続	
41	進学等への支援	中学校課程終了後は、高等学校や特別支援学校の高等部、専門学校や職業訓練校への通学等、多様な選択が可能になるよう関係機関に要請していきます。	学校指導課	特別支援学級が設置されている中学校において実施している	進学について 情報提供を図る	
(3) サービスの質の向上 目標：ニーズに対応したサービスを受けることができる						
42	相談支援専門員の資質向上	相談支援専門員の資質向上のための各種研修を実施します。また、定期的に相談支援事業所を訪問し、サービス等利用計画等の作成及びケース支援に関して必要な助言を行います。	障害福祉課		継続	○
43	サービス提供事業所等への 指導検査体制の整備	東京都と連携し、サービス提供事業所等への指導検査体制を整備します。	障害福祉課	研修等への参加	新規	
44	事業者向け研修	基幹相談支援センターにおいて、障害福祉に関わる地域の支援者を対象とした虐待防止、権利擁護などに関する研修を実施します。	障害福祉課		新規	○
45	福祉サービス第三者評価 受審支援事業	サービス提供事業者の第三者評価受審費用を補助し、福祉サービス第三者評価の普及・受審促進を図ります。障害者福祉サービス事業者の第三者評価の受審促進を図ります。	地域福祉課	障害福祉サービス提供事業者の第三者評価受審件数 6件	継続	
46	日中活動系サービス第三者 評価受審支援事業	日中活動系サービス提供事業者の第三者評価受審費用を補助し、福祉サービス第三者評価の普及・受審促進を図ります。	障害福祉課	3事業所	継続	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業3：ライフステージを通じた支援の仕組みづくり

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(1) 生活支援サービスの充実 目標：多様なニーズのある人がサービスを受けることができる						
47	障害者（児）緊急入所 保護事業	在宅の障害のある人を介護している家族が疾病等により、家庭で介護ができなくなった場合に、一時的に施設で緊急的に保護します。	障害福祉課	28日	継続	
48	生活サポート事業	介護給付等の対象外となる障害のある人等に対し、生活を維持していく上で必要な支援を行っていきます。	障害福祉課	0件	継続	
49	重度身体障害者寝具乾燥事業	ひとり暮らしの重度身体障害者で、寝具の自然乾燥が困難な者に対して、寝具乾燥を行います。	障害福祉課	3人	継続	
50	補装具費の支給	身体障害者手帳をお持ちの人及び対象とされている難病等による障害のある人に、補装具費（購入・修理）を支給することにより、職業その他日常生活の利便をはかるとともに、自立を促進します。	障害福祉課	支給決定件数 231件	継続	
51	ふれあい訪問収集	高齢や障害などの理由により、所定の場所にごみを出すことが困難な世帯を対象に、職員が玄関先で安否を確認しながらごみを収集します。	環境対策課	119世帯	継続	
(2) 障害のある人の健康の維持・増進 目標：健康や体力の維持、機能低下を防ぐことができる						
52	歯科医療連携推進事業	歯科衛生士が障害者等歯科相談窓口でかかりつけ歯科医を探すことが困難な障害者・在宅要介護者等の相談を受け、身近な地域で適切な歯科医療を受けられるよう、歯科医師会コーディネーターと連携して対応します。	健康推進課	相談件数 電話:114件 訪問:23件 面接:24件	継続	
53	メンタルヘルスセルフチェック システム（心の体温計事業）	障害のある人の健康への不安や健康づくりに応えるため、健康や医療の情報を積極的に提供していきます。	健康推進課	市報・ツイッター・ホーム ページ（「心の体温計」運 営）による情報提供。心の体 温計ポスター掲示、ティッ シュの配布。	充実	
54	難病患者等言語リハビリ事業	言語聴覚士等による言語リハビリ事業を支援します。	障害福祉課	継続	継続	
(3) 経済的支援の充実 目標：経済的に自立した生活をおくることができる						
55	グループホーム等に係る 家賃助成事業	知的障害者・重度身体障害者等のグループホーム利用者に対し、家賃の一部を助成します。	障害福祉課	助成対象者数 42人	継続	

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
56	障害者(児)に対する手当 支給事業	在宅の重度障害者(児)等に対して、各種手当を支給します。	障害福祉課	継続	継続	
57	心身障害者(児)医療費の助成	身体障害者手帳1・2級(内部障害者の3級の人も含む)または愛の手帳1・2度の人に対して、心身障害者医療費助成受給者証(マル障)を発行し、病院等で支払う保険の自己負担金の一部を助成します。	障害福祉課	医療券所持者数 776人	継続	
58	自立支援医療 (育成医療・更生医療・精神通院医療)	身体や精神に障害のある人に対し、その医療費の一部を助成します。	障害福祉課 子ども子育てサー ビス課	継続	継続	
59	小児精神障害者入院医療費助成	精神障害のため精神病室に入院治療を必要とする満18歳未満の人の入院医療費を助成します。	障害福祉課	申請件数 4件	継続	
60	養育医療給付	医師が入院養育を必要と認めた新生児(満1歳未満)に医療費と食事代を支給します。	健康推進課	申請件数 24件	継続	
61	難病患者等医療費助成	国等が認定した難病等に罹患し、疾病ごとに定められた認定基準を満たす人が、病院等に支払う保険の自己負担分の一部を助成します。	障害福祉課	新規・更新件数 1,224件	継続	
62	小児慢性特定疾病医療費助成	東京都が定める疾病に罹患する満18歳未満の人に自己負担金の一部を助成します。	健康推進課	申請件数 137件	継続	
63	インフルエンザ予防接種費助成	身体障害者手帳1級(内部障害・年齢要件あり)をお持ちの人が、予防接種実施医療機関においてインフルエンザ予防接種を受けた場合、予防接種料金の約半分にあたる額を助成します。	健康推進課	助成件数 11,171件 (高齢者助成分含)	11,000件	
64	粗大ごみ等廃棄物処理手数料 の免除	身体障害者手帳1, 2級, 愛の手帳1, 2度, 精神障害者保健福祉手帳1級の人がいる市民税非課税世帯の廃棄物処理手数料を免除します。	環境対策課	免除件数 210件	継続	

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
65	国分寺市営自転車駐車場定期 使用料減免	身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人の市営自転車駐車場定期使用料を減免します。	交通対策課	減免件数 112件	検討	
66	国分寺市体育施設等使用料免除	市内にお住まいの身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人及びこれらの介護者がフィットネスルーム、プールなど個人利用するときの施設使用料を免除します。	スポーツ振興課	継続	継続	
67	身体障害者福祉電話通話料 助成事業	障害者等日常生活用具給付等事業において電話の貸与を受けている人に、基本料金等を助成します。	障害福祉課	利用者数 5人	継続	
68	郵送による図書の貸出し・返却	郵送で一般図書・声の図書（朗読カセットやCD）・点字図書などを無料で借出します。	図書館課	継続	継続	

(4) 生涯学習・スポーツの推進 目標：地域活動、ボランティア活動、文化芸術活動、スポーツを行うことができる環境がある

69	くぬぎ教室	市内在住、在学、在勤の18歳以上の愛の手帳2度～4度をお持ちの人を対象に、サロンなど余暇活動をとおして、仲間作り、社会性や生きる力を身につける活動を行います。また、「ステップアップくぬぎ教室」において、自活にむけた活動支援を行います。	公民館課	本多は教室年11回・サロン6回、並木は教室年11回・サロン4回、恋ヶ窪は教室年11回	継続	
70	児童生徒の地域活動促進事業	国分寺市地域活動連絡会の事業費を補助することで、障害のある児童生徒の地域活動を促進し事業の充実に努めます。	社会教育課	継続	継続	
71	アラジン運営委員会事業	アラジン運営委員会の事業費を補助することで、障害のある青年の地域活動を促進し、事業の充実に努めます。	社会教育課	継続	継続	
72	ロビーコンサート	障害者団体と共催し、同団体の周知と、障害者との交流を目的に、市民グループの参加を広く呼びかけ、毎年開催します。	公民館課	1回/年	継続	
73	スポーツ推進委員事業	障害のある人が運動を行う場合の指導等の協力を行います。	スポーツ振興課	障害者スポーツに関する研修会に参加	継続	
74	図書館における対面朗読	希望する資料を直接利用者に向けて、読み手が朗読します。	図書館課	実績なし	継続	
75	声の図書の収集・作成・貸出し	図書を朗読し、カセットに吹き込んだ声の図書、CDに吹き込んだDAISYを収集・作成し、貸し出します。	図書館課	貸出 687タイトル	700タイトル	
76	大活字本の貸出し	小さな活字で読みにくい人には、活字の大きな大活字本を収集し貸出します。	図書館課	貸出 2,752冊	2,800冊	
77	拡大読書器の設置	小さな活字では読みにくい人に、図書の文字を大きく見せることのできる拡大読書器を設置します。	図書館課	設置台数 3台	継続	

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(5) 交流・福祉教育の充実 目標：障害に応じた教育を受けることができる						
78	教育研究指導事業	障害のある児童生徒と通常学級で学ぶ児童生徒の相互理解を深めるため、各学校の教育課程の中で、交流教育を行います。	学校指導課	特別支援学級が設置されている小中学校において、行事、教科、特別活動等を通して交流を図っている。	交流及び共同学習の推進を図る	
79	巡回型の特別支援教室への移行	小学校において、現行の情緒障害等通級指導学級から、巡回型の特別支援教室への移行を図ります。	学校指導課	通級指導学級数 5校	市立小学校全校への特別支援教室の設置	○
80	サポート教室	第3次国分寺市特別支援教育基本計画に基づき、サポート教室を全校に設置し、通常の学級に在籍する児童・生徒への教科指導の補充を図ります。	学校指導課	特別支援教室数 (現行のサポート教室) 11校	市立小・中学校へのサポート教室の全校設置	○
81	副籍制度	副籍制度における交流及び共同学習を通して、障害に対する理解が進むよう図ります。	学校指導課	/	希望に応じて副籍制度を適切に実施する	○
(6) 地域生活の安心・安全の確保 目標：地域で安心して暮らすことができる						
82	災害ボランティアコーディネーター養成	災害ボランティアセンターのスタッフとなるコーディネーター養成講座を実施し、災害時の支援体制を強化します。	社会福祉協議会 防災安全課	防災まちづくり学校の中で実施	継続	
83	専門的知識等を持つボランティアの登録	災害時に具体的な対応ができるよう専門的な知識等を持つ災害ボランティアを登録します。	社会福祉協議会 防災安全課	発災後の登録に変更 ※登録者数 6名(介護福祉士2, 要約筆記者3, アマチュア無線1)	継続	
84	避難行動要支援者の支援	災害時に、自らの命を守るためにはどのようなことが必要であるかといったことを、障害児(者)、高齢者などの避難行動要支援者と周りの支援者について明確にし、避難行動要支援者とその家族、地域住民等の危機管理意識を向上させるため、避難行動要支援者とその家族、地域住民が、協力して災害発生時に適切な行動ができるよう啓発を図ります。	地域福祉課	・新制度向けマニュアル(保存版・簡易版・音声読み上げ対応版)をホームページに掲載。 ・避難行動要支援者登録者総数 2,679名 (名簿を支援者へ提供)	継続	
85	生活安全情報メール配信サービス	犯罪等発生時や不審者情報を携帯電話やパソコンなどに送信する「生活安全情報メール配信サービス」を実施します。災害時の情報についても、平成20年度から生活安全情報メールでの配信を実施しています。	防災安全課	登録件数 16,974件	登録件数 18,600件	
86	緊急通報システム・火災安全システム	ひとり暮らし等の重度心身障害者等が家庭内で緊急事態(病気・火災)に陥ったとき、通報機器で東京消防庁に通報することにより、速やかな援助が行われます。	障害福祉課	緊急通報システム2件 火災安全システム1件	継続	

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
87	市民防災まちづくり学校事業	市民防災まちづくり学校を開催し、安全ですみやすいまちづくり、地域づくりの学習の場を広く提供し、安全なまちづくりに努めます。	防災安全課	受講者数45人 累計1,759人	受講者数43人 累計1,931人	
88	防災まちづくり推進地区事業、市民防災推進委員会事業	町会、自治会やコミュニティ協議会などと連携を図り、地域住民による声かけ・見守り運動を推進します。	防災安全課	防災まちづくり推進地区 14地区 委員認定者数 1,194名	防災まちづくり推進地区 16地区 委員認定者数 1,332人	
89	震災総合防災訓練事業	災害発生時における避難場所、誘導方法などの確認、また、日頃の災害への備えなどについて周知を図ります。	防災安全課	総参加者数 1,393名	総参加者数 2,000人	
(7) 生活拠点の整備 目標：地域で暮らし続けることができる						
90	障害者単身生活サポート事業	地域での単身生活を希望するグループホーム入所者に対し、賃貸契約による一般住宅への入居に必要な支援を行うとともに、地域で安心して障害者が暮らし続けられるために、24時間の支援体制を整備します。	障害福祉課	1ヶ所	継続	
91	重度身体障害者(児)住宅整備改善給付事業	在宅の重度の身体障害者(児)に対し、現在居住する住宅の設備を改善(玄関、便所など)するための費用の給付を行います。	障害福祉課	中規模改修 4件 屋内移動設備 1件	継続	
92	住宅の整備事業	市営住宅の入居者募集にあたっては、公営住宅法に基づき障害者の入居について配慮していきます。	契約管財課	継続	継続	
(8) 移動支援の充実 目標：社会参加しやすくなる						
93	福祉有償運送事業	移動制約者、移動困難者の通院時等の移動手段の確保に対するニーズを把握し、公共交通機関では不足するような部分を道路運送法第78条に基づく福祉有償運送を行うNPO法人等の団体により確保します。	地域福祉課	2団体実施	継続	
94	福祉有償移送事業所への支援	福祉有償移送事業所の運営費を支援し、障害者の移動手段の拡充を図ります。	障害福祉課	継続	継続	
95	心身障害者(児)通院・通所訓練等交通費助成	身体障害者手帳1～2級、内部障害3級、愛の手帳1～2度の人に医学的治療のための通院、機能回復訓練のための通所等の交通費を助成します。	障害福祉課	登録者数 1,346人	検討	
96	自動車運転教習費用・自動車改造費の助成	公共交通機関の利用が難しい身体障害者及び知的障害者に対して自動車運転免許の取得費用を、重度の肢体不自由者に対して自動車の操向装置及び駆動装置の改造費用をそれぞれ助成します。	障害福祉課	助成件数0件	継続	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業4：障害児発達支援に向けた取組の充実

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(1) 障害の早期発見・早期支援 目標：障害の早期発見・早期支援ができる						
97	乳幼児健康診査	3・4箇月児，6～7箇月児，9～10箇月児，1歳6か月児，3歳児健診，発達健診，経過観察健診，精密健診を実施し，発育・発達状態を確認します。各段階で健康診査を行うことにより，保護者及び乳幼児の疾病や障害の早期発見をし，早期支援が行えるよう関係機関との連携を強化します。	健康推進課	集団健診は各健診原則月2回。6・9か月児は個別医療機関受診。	継続	
98	心理相談・乳幼児育成事業	1歳6ヶ月児健診，3歳児健診で発達支援が必要とされるお子さんについての個別相談を実施し，育児への助言や障害の有無についてスクリーニングを行います。必要時，発達健診や精密健診へつなぎます。また，乳幼児育成事業では，親子遊びを通じて育児への助言と集団場面での様子を観察して発達の支援を行います。	健康推進課	個別相談17回 心理相談件数 1歳6箇月～3歳未満：延べ176人，3歳以上：延べ376人 発達健診受診者：延べ81人，育成事業(月1回)延べ178人	発達健診年18回 乳幼児育成事業年12回	
99 (32)	教育相談事業	適切な教育対応を可能にするために，障害の状態を的確に判断するとともに，保護者等の十分な理解を得るため，教育相談や就学相談との連携を図ります。	学校指導課	相談件数 383件	充実	
100	障害児への相談機能の整備	障害のある児童生徒の障害や心理に対する理解を深めるため，担当教員の研修を実施するなど相談機能の強化・充実を図ります。	学校指導課	・特別支援教育コーディネート推進委員会 年4回 ・特別支援教育研修会 年5回	充実	
101	訪問指導事業	乳児全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）における産後うつスクリーニング，各種保健事業で個別対応が必要な人及び希望者に保健師等が訪問し，障害の早期発見・早期治療・早期支援に努めます。	健康推進課	訪問実施率 95.8% 産婦訪問：実1,018(延1026)件，新生児訪問：実919(延1112)件	継続	
102	早期支援体制の構築推進	家族支援を含めた障害者への支援体制をシステムとして構築します。予防や訪問等による早期支援，家族支援が速やかにかつ継続して行われるように，情報の周知・相談体制の整備と併せて関係機関と調整の上支援体制を整備します。	健康推進課 障害福祉課	業務連絡会で事例検討や情報共有を実施。保健所と協力し未治療者への支援実施。	多職種・関係機関連携体制の充実	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業4：障害児発達支援に向けた取組の充実

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
103	母子保健相談事業	乳幼児母性健康相談や親子ひろばでのミニ相談会や電話・訪問等による個別相談を実施します。	健康推進課	乳幼児母性健康相談9回 親子ひろばミニ相談会18回	継続	
104	親子ひろば	障害児も含む乳幼児（主に0～3歳）とその保護者、妊娠期の人が安心して集える場で、育児相談も行います。	子育て相談室	14か所	11か所	
105 (53)	メンタルヘルスセルフチェックシステム（心の体温計事業）	障害のある人の健康への不安や健康づくりに応えるため、健康や医療の情報を積極的に提供していきます。	健康推進課	市報・ツイッター・ホームページ（「心の体温計」運営）による情報提供。心の体温計ポスター掲示、ティッシュの配布。	充実	

（2）療育・教育の充実（障害児支援の充実） 目標：ニーズに応じた療育・教育を受けることができる

106	こどもの発達センターつくしんぼの事業	心身障害児や発育上一時的に援助を必要としている児童に対して、適切な指導援助を行うとともに、保護者の相談を受け支援の拡大を図ります。また、一貫した支援ができるようネットワークづくりを推進します。発達障害に対する相談業務の拡充を図ります。	子育て相談室	相談件数 4,425件	相談件数 5,000件	
107	統合保育事業	公立保育園・私市立保育園を問わず全園で障害児の受入れを実施しています。	子ども子育て事業課	20園 (公立6園・私立14園)	34園 (公立5：私立：29)	
108	学童保育所の保育	保護者就労等により、適切な保育を受けられない児童について、家庭に代わり保育します。	子ども子育て事業課	障害児 小学生65人 中学生12人	障害児定員枠 小学生74人 中学生16人	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業5：障害のある人の就労の場の拡大に向けた取組の推進

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(1) 一般就労支援の充実 目標：一般就労することができる						
109	障害者就労支援センターの運営	障害者の一般就労の機会の拡大を図ると共に、障害者が安心して働き続けることができるよう、身近な地域において就労面と生活面の支援を一体的に提供します。	障害福祉課	継続	継続	
110	障害者雇用の促進	国分寺市役所の障害者雇用法定雇用率の維持に努めます。	職員課	法定雇用率2.3% 市雇用率2.34%	法定雇用率 2.6%以上	
(2) 福祉的就労の充実 目標：適正に応じた働き方をすることができる						
111 (10)	市役所内等での障害者就労施設等の自主製品の販売促進	市役所内等のスペースを提供し、障害者就労施設等に自習製品の販売を行ってもらい、障害者就労施設で働く障害のある人の工賃向上につなげます。また、障害のある人となない人の交流の機会を増やし、障害者就労施設に対する理解を促進し、市民への普及啓発の機会とします。	障害福祉課	8ヶ所 3事業所	継続	
112	障害者就労施設等からの優先調達の推進	市の障害者就労施設等からの物品等の調達方針を広く庁内に周知し、障害者就労施設等への物品・役務の調達を拡大します。	障害福祉課	/	継続	○
(3) 働く力の向上 目標：働くための支援を受けることができる						
113	就労支援プラン連絡専門部会の開催	庁内関係部署間の情報交換や調整を図り、就労支援策の効率的・効果的な推進を図るため、庁内連絡会を開催します。これにより、庁内関係部署による情報の共有化や、就労支援施策の進行管理に取組みます。	経済課	年3回開催	年2回	
114	就労支援のための関係機関との連携	地域雇用創出に向けた情報交換、就労支援事業を進めるため、国分寺市就労支援地域連絡会を開催します。地域連絡会では、関係機関・団体との意見・情報交換、連携のほか、地域雇用の創出を目的とした事業について検討を進めていきます。	経済課	年2回開催	年2回	
115	地域の就労支援ネットワークの構築	障害者地域自立支援協議会就労支援部会において、福祉・労働・教育等の関係機関が、地域の就労支援に関する課題について協議し、課題の解決のために必要な取組を実施することを通じて、関係機関の連携を強化し、また就労支援地域連絡会とも情報共有を図りながら、地域の就労支援ネットワークづくりを進めます。	障害福祉課	/	継続	○

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
116	障害者就労施設によるネットワークの連携強化や製品開発及び販路拡大のための取組の促進	障害者地域自立支援協議会就労支援部会において、市内の障害者就労施設等による「国分寺お仕事ネット」とも連携を図りながら、障害者就労施設によるネットワークの連携強化や製品開発及び販路拡大のための取組を進めていきます。	障害福祉課		継続	○
117 (109)	障害者就労支援センターの運営	障害者の一般就労の機会の拡大を図ると共に、障害者が安心して働き続けることができるよう、身近な地域において就労面と生活面の支援を一体的に提供します。	障害福祉課	継続	継続	
118	職場体験機会の提供	障害のある人の就労に向けた訓練の一環として、市役所内で職場体験実習を実施します。また、地域の企業でも職場体験実習が行えるよう企業に協力を求めています。	障害福祉課	年5回実施13名が9日間で6課の作業を実施。	継続	
(4) 地域社会への働きかけ 目標：障害のある人が働き続けることができる						
119	就労支援センター運営委員会	就労支援センター運営委員会を通し、障害別、個別・効果的な支援のあり方を検討、職場開拓・就労支援ネットワーク構築を行います。	障害福祉課	継続	継続	
120	地域の企業における障害者雇用の促進	障害者就労支援センターに配置されている地域開拓促進コーディネーターを中心に、ハローワーク等の関係機関と連携するとともに、商工会や青年会議所等の協力を得て、地元企業に対し、障害者雇用啓発セミナーや障害者就労施設の見学会などを実施し、地域の企業における障害者雇用の促進を図ります。	障害福祉課		継続	○
121	入札参加業者の障害者雇用の格付け加点	市の入札参加資格審査申請において障害者の雇用状況を登録させ、業者選定に反映するとともに、障害者雇用の市内業者には格付けに際し加点します。	契約管財課	継続	継続	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業6：保健・医療・福祉の連携の推進

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(1) 保健・医療・福祉の連携		目標：障害の特性に応じた支援を受けることができる				
122 (52)	歯科医療連携推進事業	歯科衛生士が障害者等歯科相談窓口でかかりつけ歯科医を探すことが困難な障害者・在宅要介護者等の相談を受け、身近な地域で適切な歯科医療を受けられるよう、歯科医師会コーディネーターと連携して対応します。	健康推進課	相談件数 電話:114件 訪問:23件 面接:24件	継続	
123 (34)	障害者地域自立支援協議会の運営	障害のある人が安心して暮らせる地域づくりを進めるため、障害福祉に関わる地域の関係者が参加し、障害者地域自立支援協議会を開催します。地域全体で障害福祉に関する課題を共有し、関係機関と連携を図りながら、課題の解決に向けた取組を行います。	障害福祉課	年3回	年3回	
124 (35)	就労支援部会	福祉・労働・教育等の関係機関等の関係者が参加し、地域の就労支援に関する課題等について協議、検討を行い、地域の就労支援ネットワークの構築などに取組みます。	障害福祉課		年4回	○
125 (36)	相談支援部会	障害福祉にかかわる地域の相談支援機関等の関係者が参加し、地域の相談支援に関する課題等について協議、検討を行い、地域の相談支援体制の充実などに取組みます。	障害福祉課		年4回	○
126 (37)	精神保健福祉部会	精神保健福祉医療の関係者が参加し、互いに情報共有とネットワーク構築を行うとともに、精神保健福祉に関する課題の抽出と解決に向けた取組を行います。	障害福祉課		年4回	○
(2) 相談・支援体制の充実（再掲）		目標：身近な地域で相談支援を受けることができる				
127 (24)	福祉の総合的な相談窓口の体制整備	福祉の総合的な相談窓口の体制整備が求められていることから、これまでの検討経過を踏まえ、市民が安心して相談できる窓口の体制を整備します。	地域福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度からの機構改革の実施に伴い、第2庁舎1階の福祉保健部及び子ども家庭部の窓口の在り方について、ワンストップサービスが可能となるようなレイアウト変更の検討を行った。 地域における「(仮称)地域相談窓口」の試行実施について、地域福祉推進委員会で検討を開始した。 	体制の整備	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業6：保健・医療・福祉の連携の推進

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
128 (25)	指定特定相談支援事業の 体制整備	障害者（児）やその家族が、障害福祉サービス等を引き続き安定して利用できるよう、相談支援専門員等の拡充などサービス等利用計画等の作成促進に向けた体制を整備します。	障害福祉課	7事業所	相談支援専門員 23人	
129 (26)	精神保健医療相談 (心の健康相談)	精神科専門医師による個別相談を精神科医師及び保健師が担当し、月1回予約制で実施。精神障害者及びその家族からの医療に関する専門的な相談に応じます。	障害福祉課	開催回数 9回 相談者数 19人	継続	
130 (27)	こどもの発達相談	心身の発達に心配のある、または発達に遅れのあるこどもに関する相談を実施します。	子育て相談室	初診相談者数 108件	158件	
131 (28)	精神保健相談	心の問題や精神障害者の生活相談について、保健師等が電話・面接・訪問などによる相談を行います。	障害福祉課	保健師による相談件数 面接：147件 電話：511件 訪問：196件 関係機関連絡：429件	継続	
132 (29)	障害者センターにおける 高次脳機能障害者支援促進事業	高次脳機能障害者、その家族等に対する相談支援を実施するとともに、医療機関、就労支援センター等の関係機関との連携を図り、適切な支援を提供します。	障害福祉課	1箇所	継続	
133 (30)	障害者センターにおける 発達障害者理解促進事業	発達障害者に対する理解促進を図るため、市民及び関係機関の職員等への講座及び研修を実施します。また、発達障害者の状況、生活上の課題、社会資源等を把握し発達障害者への支援につなげます。	障害福祉課	/	継続	○
134 (31)	ピアカウンセリング支援	障害者がかかえる、さまざまな問題の解決にあたるための活動としてのピアカウンセリングに対する支援をします。	障害福祉課	継続	継続	
135 (32)	教育相談事業	適切な教育対応を可能にするために、障害の状態を的確に判断するとともに、保護者等の十分な理解を得るため、教育相談や就学相談との連携を図ります。	学校指導課	相談件数 383件	充実	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業6：保健・医療・福祉の連携の推進

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(3) 関係機関のネットワークの充実（再掲） 目標：個々のニーズに対応した支援を総合的に行う						
136 (34)	障害者地域自立支援協議会の運営	障害のある人が安心して暮らせる地域づくりを進めるため、障害福祉に関わる地域の関係者が参加し、障害者地域自立支援協議会を開催します。地域全体で障害福祉に関する課題を共有し、関係機関と連携を図りながら、課題の解決に向けた取組を行います。	障害福祉課	年3回	年3回	
137 (35)	就労支援部会	福祉・労働・教育等の関係機関等の関係者が参加し、地域の就労支援に関する課題等について協議、検討を行い、地域の就労支援ネットワークの構築などに取組めます。	障害福祉課		年4回	○
138 (36)	相談支援部会	障害福祉にかかわる地域の相談支援機関等の関係者が参加し、地域の相談支援に関する課題等について協議、検討を行い、地域の相談支援体制の充実などに取組めます。	障害福祉課		年4回	○
139 (37)	精神保健福祉部会	精神保健福祉医療の関係者が参加し、互いに情報共有とネットワーク構築を行うとともに、精神保健福祉に関する課題の抽出と解決に向けた取組を行います。	障害福祉課		年4回	○
140 (39)	難病相談	健康推進課・障害福祉課、障害者センター、保健所、東京都難病相談・支援センターなどの連携・協力により、相談体制の充実に努めます。	障害福祉課	難病等で長期療育の必要がある方へ相談実施、保健所との連携	継続	
141 (40)	教育・就学相談体制の整備	早期から適切な教育相談・就学相談が行えるよう、関係機関と連携し、相談体制の充実に努めます。	学校指導課	個別支援委員会 年18回	継続	
142 (41)	進学等への支援	中学校課程終了後は、高等学校や特別支援学校の高等部、専門学校や職業訓練校への通学等、多様な選択が可能になるよう関係機関に要請していきます。	学校指導課	特別支援学級が設置されている中学校において実施している	進学について情報提供を図る	

平成30～32年度国分寺市障害者計画（第3次）実施計画（案）

重点事業7：サービス人材等の確保

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績値	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(1) 障害理解・病気理解の促進 目標：障害に応じたサービスを提供することができる						
143	教員研修の推進	学級担任のための障害児教育にかかわる研修会や情報交換等の研修を行います。	学校指導課	特別支援教育コーディネータ推進委員会 年4回 特別支援教育研修会 年5回	継続	
144	保育士研修の推進	障害児療育に関わる研修を行います。	子ども子育て事業課	市立保育所障害児委員会 委員対象研修 (講座及び見学)	充実	
(2) サービスを担う人材の養成と確保 目標：質の高いサービスを提供することができる						
145 (44)	事業者向け研修	基幹相談支援センターにおいて、障害福祉に関わる地域の支援者を対象とした虐待防止、権利擁護などに関する研修を実施します。	障害福祉課		新規	○
146 (45)	福祉サービス第三者評価受審支援事業	サービス提供事業者の第三者評価受審費用を補助し、福祉サービス第三者評価の普及・受審促進を図ります。障害者福祉サービス事業者の第三者評価の受審促進を図ります。	地域福祉課	障害福祉サービス提供事業者の第三者評価受審件数 6件	継続	
147 (46)	日中活動系サービス第三者評価受審支援事業	日中活動系サービス提供事業者の第三者評価受審費用を補助し、福祉サービス第三者評価の普及・受審促進を図ります。	障害福祉課	3事業所	継続	
148	障害の状態に応じた体育指導者の養成・確保	スポーツ推進委員協議会及び体育協会、指定管理者と協力しながら、指導者の人材の養成・確保に努めます。	スポーツ振興課	ニュースポーツ等の研修会 や実技研修等に参加	継続	
149 (38)	基幹相談支援センターによる地域ネットワーク研修	障害福祉にかかわる地域の関係機関や支援者等を対象に、「地域移行」、「障害と介護の連携」、「障害児支援における福祉・医療・教育の連携」などをテーマとした研修等を実施し、地域のネットワーク構築を進めるとともに、関係者の支援力の向上を図ります。	障害福祉課		継続	○
150 (42)	相談支援専門員の資質向上	相談支援専門員の資質向上のための各種研修を実施します。また、定期的に相談支援事業所を訪問し、サービス等利用計画等の作成及びケース支援に関して必要な助言を行います。	障害福祉課		継続	○

通番	事業名 (主な取組)	事業概要 (取組内容)	担当課	H28年度 実績値	H32年度 目標値	新規掲載 事業
(3) ボランティア等の育成・活動強化 目標：身近な地域で支援してくれる人ができる						
151	障害者支援ボランティア 養成講座	障害者に対する理解を深め、ボランティアの養成を目指す講座を開催します。公民館くぬぎ教室の活動や運営の紹介を通して、スタッフの養成を行います。	公民館課	説明会は実施なし。近隣の大学等へ呼びかけを行った	継続	
152	市民活動団体等の支援	市民活動センターにて、市民活動団体の「登録制度」による相互の情報交換や協力、連携を図ります。	協働コミュニティ課	継続 (登録147団体)	継続	
(4) 障害当事者・家族への支援 目標：当事者同士で交流することができる						
153	障害当事者団体等の育成・支援	障害のある当事者が、様々な活動をとおり、自立と社会参加できるよう、当事者団体の育成と支援をします。また、障害福祉ガイドブック等を通じた周知を行います。	障害福祉課	4団体	継続	
154 (31) (135)	ピアカウンセリング支援	障害者がかかえる、さまざまな問題の解決にあたるための活動としてのピアカウンセリングに対する支援をします。	障害福祉課	継続	継続	
(5) 障害者支援の充実 目標：福祉を支える人材が、安心して働くことができる						
155 (44) (145)	事業者向け研修	基幹相談支援センターにおいて、障害福祉に関わる地域の支援者を対象とした虐待防止、権利擁護などに関する研修を実施します。	障害福祉課		新規	○
156	日中活動系サービス推進事業	日中活動系サービスを実施する事業者に対し、運営費を補助します。	障害福祉課	7事業所	継続	